ひろかだより

第299号
平成29年6月15日
発　行
弘果 弘前中央青果株式会社
弘前市大字末広1丁目2-1
TEL 0172-27-5511
URL http://www.hiroka.jp

アムさんメロン初競り

過去最高値30万円
食味 品質 ともに良好

当社オリジナルブランド「つがりあん」メロン「アムさん」の初競りが6月6日、当社第1卸売場に於いて行われ、秀2Lサイズ（8キロ5玉入）に過去最高値となる30万円が付き、幸先の良いスタートとなりました。

同日は五所川原市の阿部祐一さん、中泊町の松橋尚子さんが、つがる市木造地区のハウスで温泉熱を利用して栽培した計38ケース（235キロ）が上場されました。阿部さんによると、今年は昨年と比べ、3日遅い定植となり、概ね順調な生育となりましたが、収穫前の低温の影響で、10日遅い出荷となりました。栽培管理を徹底したことで、糖度が高く、食味、品質良く仕上がったとの事でした。

午前7時から始まった競売では、買参人が次々と競り落とし、1キロ当たりの平均単価は、前年を11．3％上回る4953円となりました。

当社果実担当者は今年の初競りについて「栽培技術の向上等、生産者の方々の日々の努力の結果、大玉で高品質なメロンが出荷され、年々引き合いが強く、今日の初競りの価格に反映されたと思います」と話し、2年連続での最高値更新となった阿部さんは「非常に光栄な結果です」と笑顔を覗かせました。

「アムさん」は7月中旬に出荷のピークを迎えます。

過去最高値30万円で取引されたアムさんメロン

今が旬

コロキュー

「コロキュー」は、長さ約10センチと手の平サイズのミニ胡瓜で、青臭さが少なく、爽やかな風味が特徴で、当社オリジナルブランド「つがりあん」として販売しています。

当社では「コロキュー」の美味しさをもっと知ってもらおうと5月25日、「いとく平賀店」に於いて、試食宣伝を行いました。

当日は、当社の消費アドバイザーが、浅漬けやみそマヨネーズで調理した「コロキュー」を、試食していただきました。

試食をしたお客様からは「丸ごと食べられるサイズ感が良い」「胡瓜特有の『イボ』が無く、食べやすい」等の意見があり、中には2～3袋買い求める方もいました。

消費アドバイザーは「コロキュー」について「生食だけではなく、炒め物等、加熱調理しても美味しく、調理の可能性が拡がる食材です」と話していました。

当社では「コロキュー」の栽培者を募集しています。栽培から販売まで丁寧に指導いたしますので、栽培を希望する方は、当社農産指導課、またはそ菜部までご連絡ください。

試食宣伝で「コロキュー」をＰＲ

森のひかり

夏秋いちご「森のひかり」は、従来の品種と比較して、省力、低コストでの栽培が可能で、果実の形が良く、鮮やかで美しい紅色が特徴です。

黒石市の三浦広平さんは約100坪のハウスで「森のひかり」を栽培しており、5月20日に初収穫を迎えました。

三浦さんは「形にバラツキがなく、高品質で、11月頃まで収穫ができ、今後に期待できる将来性あふれる品種だと思います。今年の動向次第で、来年に向け栽培面積を増やす事も考えています」と展望を話していました。

当社では「森のひかり」の栽培者を募集しています。栽培から販売まで丁寧に指導いたしますので、栽培を希望する方は、当社農産指導課、または果実部までご連絡ください。

今後に期待できる品種と話す三浦さん

弘果グループ6社合同 定時株主総会

弘果弘前中央青果（株）（第46期）、（株）弘前水産地方卸売市場（第28期）、（株）弘果物流（第27期）、（株）津軽りんご市場（第24期）、（株）弘前花き（第17期）、弘果総合研究開発（株）（第13期）の6社合同による株主総会が5月30日、弘前市のフォルトーナに於いて開催されました。

各社とも全ての議案について満場異議なく承認されました。

津軽りんご市場では、佐々木榮一取締役、宮崎栄蔵取締役退任に伴い、丹代金一氏、村岡嘉夫氏が新取締役に就任しました。

弘果物流、弘前花き、弘果総合研究開発では任期満了に伴う役員改選が行われ、弘前花きでは、有馬義明取締役退任に伴い、北畠和彦氏が新取締役に就任したほか、各社の現取締役、監査役は再任となりました。

津軽りんご市場
丹代金一取締役

津軽りんご市場
村岡嘉夫取締役

弘前花き
北畠和彦取締役

売れっこメールで売立て配信中

売れっこメールは、生産者の皆様が弘果へ出荷していただいた野菜・一般果実・りんごの売立てを、その日の内にメールでご本人の携帯電話等の通信機器へ自動的に送信するサービスです。

メール配信を希望される方は、各産地担当者もしくは精算所までお気軽にお問い合わせください。

津軽りんご市場でも実施しています。

【お願い】

電話によるお問い合わせは、伝票番号を確認いたしますので、お手元に必ず荷受書をご準備ください。

シャインマスカット栽培講習会開催

栽培について活発な意見交換が行われた講習会の様子

当社農産指導課では5月26日、オリジナルブランド「つがりあん」シャインマスカットの栽培技術向上を目的として、つがる市稲垣の秋元正則氏ハウスにて講習会を開催しました。

生産者約30名が参加した講習会では、芽欠き、摘芯、花穂整形や無核化処理（種抜き）のポイントが説明されました。参加者は自身の栽培状況と比較して質問をする等、技術向上へ意欲的でした。

栽培者募集

当社では、シャインマスカットの栽培者を募集しております。

栽培について、作業がわかりやすく、新規栽培者にも取り組みやすいという特徴があります。また、雨除け栽培や、水稲育苗ハウス等を有効活用できます。

栽培者や栽培希望者を対象として年に数回、高品質生産を目指した栽培講習会や出荷目揃え会を行い、実際の作業と共に、解りやすく説明しています。

栽培から販売まで丁寧に指導いたしますので、栽培を希望する方は、当社農産指導課、または果実部までご連絡ください。

「農（う）」の「業（わざ）」を継ぐ 期待の後継者

家業である「農業」に希望を見出し、夢に向け努力する期待の後継者を紹介します。

石岡 一秀（かずひで）さん（20）

【家族構成】祖母、両親、弟の5人家族
【住所】弘前市小沢
【作付状況】りんご1㌶（ヘクタール）、桃7㌃（アール）
【就農年】2017年
【きっかけ】常にりんごが身近にあり、作業する家族の姿を見て育ち、手伝いもしていました。そして、「自分は農家になる」と決意し、農業の勉強をするため、弘前実業高校農業経営科に進学。卒業後は更に農業の知識を深めたいと思い、七戸町に在る青森県営農大学校で果樹について学び、就農しました。
【現在】営農大在学中に、福島県の桃生産者から、桃栽培の話を聞いた事がありましたが、就農後、弘果で桃の栽培を薦めていることを知りました。以前聞いた桃の話と、弘果担当者の説明から、桃栽培の将来性を見越して、今年5月に植え付けを行いました。家業のりんご栽培と併行し、栽培、農業経営の経験を積んでいます。
【夢・展望】りんご、桃ともに、効率的な作業を心掛け、無理のない範囲での規模拡大を図りたい。
【座右の銘】「後悔しない様に生きる」何事も行動しないで後悔するより、失敗を恐れずチャレンジする姿勢が大事だと考えます。

～お花いっぱい幸せライフ～ 弘前花き 「花育（はないく）」活動を行う

弘前花きでは5月20日、田舎館保育園に於いて、花の体験学習を開催し、園児、保護者ら約70人が参加しました。

この体験学習は、同社が花の事をもっと良く知ってもらおうと推進している「花育」活動の一環として行われ、花に関するクイズや、園児が思い思いの絵を描いたプランターに、デージー、マリーゴールド等を親子が楽しく協力して植え付けしました。

参加した園児からは「お花きれい」「たのしい」などの声が聞かれ、保護者は「子供と一緒に作業して、花を見る事で癒された。自宅にも花を置いてみたい」と話していました。

同社池田満取締役部長は「花育」活動について「花きの消費拡大、振興に繋がる事を期待し、今後は体験学習の他、各所の花壇整備やアレンジフラワー教室の開催等、花を身近に感じてもらえる様な企画をしていきたい」と展望を話していました。

色とりどりの花を協力して植え付け

発売から10周年 ハローキティ森のバナナ

売上金の一部を寄付

当社では5月29日、「ハローキティ森のバナナ」寄付金贈呈式を行い、28年度販売分より28万7676円を、白神山地財団（渋谷拓弥理事長）に寄付しました。

「ハローキティ森のバナナ」は、平成19年11月より世界自然遺産白神山地の環境保全活動に役立ててほしいという願いから、津軽地方や秋田県の一部で販売しており、売上金額の一部（1パック1円）を寄付しています。

同日は渋谷理事長に、青果部門担当役員の八木橋宏弥常務が寄付金目録を手渡しました。渋谷理事長は「一般消費者がバナナを通じて白神山地に関心を持つきっかけとなり感謝しています。寄付金は環境保全・教育へ有効に活用します」と話していました。

10周年記念キャンペーン

「ハローキティ森のバナナ」は今年で発売10周年を迎えます。節目の年を記念し、当社、同財団らの共催で、白神山地をより身近に感じてもらおうと、購入者を対象とした自然体験教室、津軽白神湖での水陸両用バス乗車体験、白神山地ブナ林散策等を企画しています。

キャンペーンにつきまして、近日中に販売店売場のポップにて詳細を掲載いたします。是非足をお運びいただき、お買い求めください。

渋谷理事長（右）に寄付金を手渡す八木橋常務

農作業中の万が一の事故をしっかりサポートする

傷害保険

【特徴１】園地以外での農作業中の事故も補償致します。
【特徴２】作業期間に合わせて短期間でムダのない補償内容です。
【特徴３】事業主様とその家族に加え、臨時雇用の方まで幅広く補償致します。

詳しいお問い合わせは
弘果コスモ保険サービス㈱
電　話０１７２（29）３３５３
ＦＡＸ０１７２（27）３４１１

生産者憩いの集い 開催のお知らせ

7月6日（木）午前11時から
菰槌集荷所にて開催！
皆様のご来場お待ちしております。

弘果木造地区集荷所 オープンのお知らせ

木造集荷所（南広森）
【営業開始】6月22日（木）～
【電話】0173（26）3880
【営業時間】午前8時～午後5時
【野菜・果実トレサビ受付】6月22日（木）26日（月）29日（木）

菰槌集荷所
【営業開始】7月2日（日）～
【電話】0173（45）3460
【営業時間】午前8時～午後5時
【野菜・果実トレサビ受付】7月3日（月）7日（金）10日（月）13日（木）